

高旗健次 ヴァイオリンリサイタル

-R.シューマン作曲 ヴァイオリンソナタ 全3曲-

Kenji TAKAHATA Violin Recital - R.Schumann: Violin Sonaten -

・第1番 イ短調 作品105
Nr.1 a-moll Op. 105

・第2番 ニ短調 作品121
Nr.2 d-moll Op. 121

・第3番 イ短調 遺作
Nr.3 a-moll Posth.

2022年9月11日(日)

14:00開演 (13:30開場)

東広島芸術文化ホールくらら 小ホール

全席自由席 一般：3,000円
学生：1,500円

(当日販売は500円増し)

【前売りチケット販売】 (1) か (2) か、いずれかの方法でご購入ください。

※車椅子専用席 (3席分のみ) をご希望の方は、前日までに、直接くらら事務局の窓口までお越しいただき、ご購入ください。

(1) 広島大学大学院 人間社会科学研究科 音楽文化教育学領域 弦楽研究室

※お申し込みの方の「お名前 (フルネーム)」と「申込枚数
(一般・学生それぞれ)」をご記入の上、
kent-violin@hiroshima-u.ac.jp に送信していただくか、
<https://forms.office.com/r/CNtiQrsGY8>



のフォームよりお申し込みください。

演奏会当日、小ホール前受付にて現金とチケットを引き換えいたします。お釣りのないよう、ご用意ください。

(2) 東広島芸術文化ホール くらら

※演奏会前日までに直接窓口にお越しいただき、チケット
をご購入ください (現金のみ)。
※窓口のみの、お取り扱いとなります。

- ・ご来場の際には、マスクの着用と手指消毒をお願いいたします。
- ・チケット裏面には、氏名と電話番号を必ずご記入ください。来場者から新型コロナウイルスが発生した場合、登録された情報は保健所などの公的機関へ提供されます。それ以外の目的では、個人情報には使用致しません。
- ・37.5度以上の発熱や平熱より1度以上ある方、体調の優れない方のご入場はお断り致します。
- ・親子室の使用はできません。
- ・プレゼントやお花などは、辞退させていただきます。



※小学生以上の方よりご入場いただけます。



ピアノ：垣内 敦



Naoya Yamaguchi (Studio ☆ Di:VA)

【主催】 広島大学大学院人間社会科学研究科音楽文化教育学領域弦楽研究室

【後援】 広島大学大学院人間社会科学研究科、広島大学大学院人間社会科学研究科音楽文化教育学領域、広島大学尚音会、エリザベト音楽大学、日本音楽表現学会、東広島市、東広島市教育委員会、中国新聞社

【問い合わせ先】 広島大学大学院人間社会科学研究科音楽文化教育学領域弦楽研究室

E-mail: kent-violin@hiroshima-u.ac.jp TEL/FAX: 082-424-6831

R.シューマン作曲 ヴァイオリンソナタ

R.Schumann: Violin Sonaten

第1番 イ短調 作品105 Nr.1 a-moll Op. 105

- I. Mit leidenschaftlichem Ausdruck (情熱的に)
- II. Allegretto (やや早く)
- III. Lebhaft (生き生きと)

第2番 ニ短調 作品121 Nr.2 d-moll Op. 121

- I. Ziemlich langsam (非常にゆっくりと) -Lebhaft (生き生きと)
- II. Sehr lebhaft (非常に生き生きと)
- III. Leise, einfach (静かに, 簡素に)
- IV. Bewegt (動きを持って)

第3番 イ短調 遺作 Nr.3 a-moll Posth.

- I. Ziemlich langsam (非常にゆっくりと) -Lebhaft (生き生きと)
- II. Scherzo, Lebhaft (生き生きと)
- III. Ineternozzo, Bewegt, doch nicht zu schnell (「間奏曲」動きを持って, しかし速すぎず)
- IV. Finale Markirtes, ziemlich lebhaftes Tempo (「フィナーレ」はつきりと, かなり生き生きとしたテンポで)

ヴァイオリン：高旗健次(Violin: Kenji TAKAHATA)



広島大学教育学部教科教育学科音楽教育学専修卒業後、同大学大学院教育学研究科教科教育学専攻音楽科教育音楽技法内容学ヴァイオリン博士課程前期修了。ドイツ国立カールスルーエ音楽大学大学院芸術家養成課程、並びに同大学大学院国家演奏家試験課程ソリスト科に進学し、共に審査員満場一致の最優秀の成績を収め「芸術家ディプロム」並びに「ドイツ国家演奏家資格」を取得修了。玉井宣昭、市原利彦、田淵洋子、小川有紀子、田中千香土、ナッフム・エアリッヒの各氏に師事。室内楽をヴォルフガング・ヨーク・ヤーン氏に師事。2002年度文科省長期在外派遣研究員、2012年度広島大学大学院教育学研究科海外派遣研修員として、ドイツに赴任。ドイツでのリサイタルでは「楽曲における細部へのこだわりと内容豊かな全体構成力」、またオーケストラとの共演では「表現力の非常に高い巨匠の名演奏」との評価を得る(いずれもドイツ・バーデン新報紙)。ドイツ在任中には、ドイツ国内はもとより、クロアチア(ザグレブ)やボスニア・ヘルツェゴビナ(サラエボ)でも演奏を行う。帰国後は、広島大学において学部・大学院生の教育に従事する傍ら、定期的にソロリサイタルや室内楽演奏会を開催。ゲストコンサートマスターや、オーケストラとの共演も行う。2021年には、E.イザイ作曲の無伴奏ヴァイオリンソナタ全6曲リサイタルを京都と広島で開催し、同年11月号の雑誌「音楽の友」誌上で「安定した正確なテクニック、表情の豊かさと繊細な音楽の構成で聴衆の心を捉えた」との評価を得る。ドイツ・バーデン州立歌劇場オーケストラヴァイオリン奏者、島根大学助教授(教育学部音楽教育講座)、広島大学大学院准教授(教育学研究科音楽文化教育学講座)を経て、現在、広島大学大学院教授(人間社会科学研究科音楽文化教育領域)。2019年4月より2021年3月まで広島大学附属幼稚園第16代目園長。ホームページ <https://string-studio.kyouon.hiroshima-u.ac.jp>

ピアノ：垣内 敦 (Piano: Atsushi KAKIUCHI)



桐朋学園高校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部を卒業。その後、ドイツのライプツィヒ音楽大学および大学院を最優秀で卒業。1997年にフランス・リスト国際ピアノコンクール(ワイマール)にてファイナリストとしてディプロムを、1998年には第44回マリア・カナルス国際音楽コンクール(バルセロナ)にて特別メダルを受賞。ドイツ各地でソロリサイタル、室内楽ならびにオーケストラとの共演等の活動を行う。帰国後、王子ホール、東京文化会館、津田ホールにて6回にわたり東京での自主リサイタルを開催のほか、毎年夏にはイタリアでの「ローマの夏音楽祭」に出演。フルートのアンドレアス・ブラウ氏、デニス・ブリアコフ氏、チェロのフランツ・バルトロメイ氏、トロンボーンのエルゲン・ファン・ライエン氏など内外の著名な音楽家の共演者としても信頼を置かれるなど、ソロ・室内楽両分野において国内外で精力的に演奏活動を行っている。またコンクール審査や講座等、活動は多岐にわたる。現在、エリザベト音楽大学教授ならびに桐朋学園大学音楽学部非常勤講師を務め、後進の指導にもあたっている。これまでに太田敬子、西江恵子、村上弦一郎、小森谷泉、ゲアハルト・エルバーの各氏に師事。ホームページ <https://kakiuchi.sakura.ne.jp>